

# 水稲栽培に 新星現る!

種子から防除を変える  
種子から直播が変わる。

- イネミズゾウムシに効果を発揮する、エチプロール配合。
- 種もみに直接処理する省力的な防除方法。
- 農閑期の薬剤処理で春先の作業を軽減。



## キラップ®シード FS

**新**技術で  
**新**登場!



殺虫剤



バイエル シードグロース  
種子処理の総合ソリューション

種子から防除を変える、種子から直播が変わる。

# キラップ®シード FS

農林水産省登録 第23883号

●成分：エチプロール……………29.2%

●性状：赤色水和性粘稠懸濁液体

●毒性：普通物（「毒物および劇物取締法」にもとづく毒物・劇物に該当しないものを指している通称）

## 特長

### イネミズゾウムシに効果を発揮するキラップ(エチプロール)を配合

●エチプロールは浸透性に優れ、発芽直後の芽を食害するイネミズゾウムシを防除し、苗立ちを確保します。また、根部を食害するイネミズゾウムシ幼虫にも有効です。

### 種もみに直接処理する新技術

●短時間で簡単に薬剤処理が可能で、本田での薬剤防除と比較して大幅な省力化が可能です。また、種もみに直接処理することで効果ムラの出にくい処理方法です。

●鉄コーティング、カルパーコーティングの湛水直播栽培や乾田直播栽培に適用可能です。

●薬剤処理した鉄コーティング種子は約6ヶ月の保存が可能です。農閑期に薬剤処理をすることで、忙しい春先の作業を軽減できます。

### 適用害虫および使用方法 (2017年12月現在)

| 作物名  | 適用害虫名    | 使用液量                                       | 使用時期         | 総使用回数* |                         | 使用方法                              |
|------|----------|--|--------------|--------|-------------------------|-----------------------------------|
|      |          |  |              | 本剤     | エチプロール                  |                                   |
| 直播水稻 | イネミズゾウムシ | 乾燥種もみ<br>1kg当り原液20~40ml<br>(原液200ml/10aまで) | は種前<br>(浸種前) | 1回     | 2回以内<br>(は種時までの処理は1回以内) | 塗沫処理<br>(種子被覆剤を加用)                |
|      |          |  | は種前<br>(浸種後) |        |                         | コーティング中又は<br>コーティング後の<br>種もみに塗沫処理 |

\*印は収穫物への残留回避のため、本剤およびその有効成分を含む農業の総使用回数の制限を示す。

### 代表的な種子処理方法

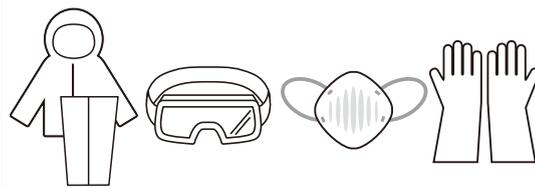
①は種前(浸種前)の塗沫処理：(浸種時に処理済種もみから有効成分の流出を軽減するための専用の種子被覆剤が必要です)

種子処理 ▶ 風乾 ▶ 浸種 ▶ (各種コーティング処理) ▶ は種

②は種前(浸種後)の塗沫処理

浸種 ▶ コーティング中又は後の種子処理剤塗沫 ▶ (酸化)乾燥 ▶ は種

薬剤および薬剤処理済み種子を扱う際は、保護衣、保護メガネ、マスク、不浸透性手袋を着用して下さい。



### 直播水稻の上手な栽培方法

- 鉄コーティング直播水稻栽培では種子の埋没等により苗立ち率が低下します。十分な苗立ちを確保するため、水はけの悪い水田では、は種前の落水を十分にして下さい。
- 圃場の凹凸を少なくし、水たまり等ができないようにして下さい。
- 強風等によりは種・入水後に泥被りを受けるなどの影響があります。
- 各地域の指導に合わせた栽培を行って下さい。

### 注意事項

- 使用量に合わせ秤量、又は薬液を調製し、使いきって下さい。
- 使用前によく振ってから使用して下さい。
- 本剤を浸種前に使用する際は、所定量の原液に専用の種子被覆剤を加用して種もみに均一に付着させて下さい。
- 本剤を鉄コーティング時に塗沫処理する場合は、コンクリートミキサー又は回転式コーティング機を用いて種もみに処理して下さい。鉄コーティングに使用する資材の量に応じて加水量を調整し、種もみを攪拌させながら均一に付着させて下さい。
- 本剤で処理した種もみは食料や飼料として用いないで下さい。
- 本剤で処理した種もみをは種した後、7日間は落水及びかけ流しをしないで下さい。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、とくに初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。
- 誤飲などのないよう注意して下さい。誤って飲み込んだ場合には吐き出させ、直ちに医師の手当を受けさせて下さい。本剤使用中に身体に異常を感じた場合には直ちに医師の手当を受けて下さい。
- 使用の際は不浸透性手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用して下さい。作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをして下さい。

●使用前にはラベルをよく読んで下さい。●ラベル記載以外には使用しないで下さい。●本剤は小児の手の届く所には置かないで下さい。●防除日誌を記載しましょう。

1362(17-12)